

ふれあいのまちづくり

市民センター
だより

谷 地 川

65号

令和8年3月20日

発行：(公財)八王子市学園都市文化ふれあい財団 石川地域住民協議会広報部
八王子市石川町4-3-8 八王子市石川市民センター ☎042-642-0220



谷地川と逆さどんど
田島橋下流にて

今期、石川地域住民協議会の活動をふり取り、三大事業のひとつである、「センターまつり福祉のつどい」が八月三十日・三十一日に開催されました。酷暑の中、昨年に引き続き思い出しながらの準備となりましたが、地域の町会・自治会・各種団体様の協力をいただき、東北地区の夏を締めくくる行事として、また地域ふれあいの場として盛大に実施することができました。

初日のセンターまつりでは、十九時過ぎにほとんどのブースで完売になるなど、待ちかねた地域の方々の熱気が強く感じられました。

二日目、福祉のつどいでは、近くにあるが知りえなかった、社会福祉協議会のみならず「身近な福祉」としての講演を行っていただき、より安全・安心な環境が身近にある事を知っていただくことができました。恒例の生きがいづくりである「カラオケ大会」では多くのシニア様に参加をいただき盛大に終了することができました。

十一月八日・九日「文化祭」では東北地区にお住まいの方々の熱心な芸術・芸能の成果

「地域コミュニティを目指して」

を発表する場として、多くの方々のコミュニケーションの場として、また秋にふさわしい行事として開催されました。

二日間にわたる展示や演奏・演芸発表は、作者様様の強い意気込みと熱意を強く感じ取ることができました。

年明け一月十二日の「どんど焼き」は、石川市民センター設立以来、新春を彩る行事として定着してまいりました。今年度も皆様の身体健康、無病息災、家内安全、五穀豊穡を祈願する、ふれあいの場として実施。穏やかな当日、見事な逆さどんどを見ることができました。

また、委員有志がはじめた、日本の伝統的行事である、ひな壇飾り、そしてクリスマスイルミネーションは、毎年工夫を凝らしながら変化拡大しており、センター来訪者にとっても喜ばれております。

感染症を吹き飛ばしながら、石川地域住民協議会の地域住民の交流と文化の発展。福利向上をはかり、連帯感ある健康で明るいまちづくりに根づく活動を実施できたことは、全委員の支えあつてのことです。深く感謝申し上げます。



見て楽しむクリスマスイルミネーション

玄関ホールのクリスマスイルミネーション



1階ホール奥側の「三連雛壇飾り」

雛壇飾り

旧暦の三月三日は桃の花が咲く季節にあたるため「桃の節句」ともよばれ、女の子の幸せと健やかな成長を願ってお祝いする日です。

毎年、有志の協力により、一階ホールに、十二月クリスマスイルミネーション含め飾りつけし、来訪者の皆さんに楽しんでいただいております。



編集後記

今期も三大行事のすべてを無事に遂行しました。広報誌「谷地川」は、地域内のコミュニケーション推進を図るための記録として利用いただけますよう、宜しくお祈りいたします。

石川市民センター
第32回 文化祭
 石川地域住民協議会

—花ひらけ未来に—



作品展示



音楽会



ホール「高原の秋」



チャリティーバザー



芸能発表



子どもコーナー



喫茶



やさいの販売



住民協スタッフの皆さん



石川市民センター
センターまつり 福祉のつどい
 —石川地域住民協議会—



市長と語る

福祉のつどい

バザー会場



ミニ四駆

芸能発表会

和太鼓

焼きそば・生ビール

古本市

歌謡ショー



町会・自治会の模擬店